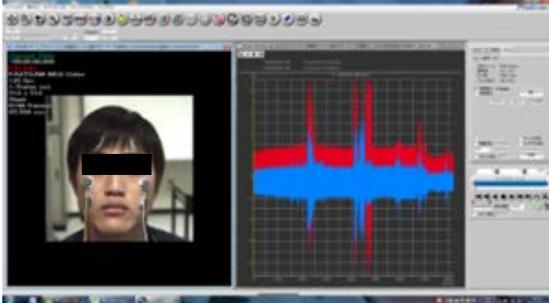


整理番号	HT28306	分野	工学	(キーワード) 生体信号、福祉機器
------	---------	----	----	-------------------

宮崎大学

人から発生する信号をとらえ、福祉に役立てよう！

先生(代表者)	田村 宏樹(たむら ひろき) 環境ロボティクス学科・教授			
自己紹介	宮崎県出身。趣味はテニス。 障がい者の生活をサポートできる福祉機器の開発など、研究を通じて、社会の課題を解決していけるような製品の開発につなげることを目指しています。			
開催日時・主な募集対象	平成28年8月11日(木, 祝日)	(対象)	高校生	(人数) 20名
集合場所・時間	宮崎大学工学部入口(木花キャンパス)	(集合時間)	9:40	
開催会場	宮崎大学工学部(木花キャンパス) 住所: 〒 889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1 アクセスマップ: http://www.miyazaki-u.ac.jp/guide/map/kibana			
内 容				
<p>人が動くとき、モノを見るとき、考えるとき、人の体表面で非常に微細な電圧の変化が生じます。生体信号と呼ばれるものです。近年、その信号を用いたいろいろな応用が考えられています。</p> <p>日常生活では感じられない生体信号を観測する技術を紹介し、実際に観測し、その応用の可能性について勉強します。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
<p>9:40-9:50 受付(工学部 入口集合)</p> <p>10:00-12:00 オープンキャンパス参加</p> <p>12:00-13:00 昼食を取りながら開講式(挨拶、演習の流れ、科研費の説明)</p> <p>13:00-13:45 講義「生体信号を用いた福祉機器」</p> <p>13:45-14:30 体験「生体信号を用いた機器制御の体験」</p> <p>14:30-15:20 場所移動時間 及び コーヒーブレイク</p> <p>15:20-15:55 実験「計測装置を用いた生体信号観測」</p> <p>15:55-16:00 休憩</p> <p>16:00-16:30 演習「観測データの解析」</p> <p>16:30-17:10 コーヒーブレイクしながらディスカッション</p> <p>17:10-17:30 修了式(ディスカッション結果報告、アンケート記入、未来博士号の授与)</p> <p>17:30 終了、解散</p>			<p>筆記用具、ハンカチ、</p>	
			特 記 事 項	
			<p>受講生は、短期のレクリエーション保険に入ってください。</p> <p>また、テープかぶれしやすい生徒は事前に連絡をしてください。</p>	

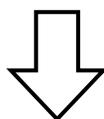
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	環境ロボティクス学科・田村 宏樹
住所：	〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1
TEL 番号：	0985-58-7409
FAX 番号：	0985-58-7409
E-mail：	htamura@cc.miyazaki-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年 7月 15日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月22日(金)までにメールにて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
田村宏樹	H23-25	若手研究(B)	23700668	難病患者生活の質向上のための眼電位を用いたマウスカーソル制御システムの開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。